

## 平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
平群町	平群町立平群中学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

奈良県の教育課題である児童生徒の規範意識の向上や体力向上等に資するため、「地域と共にある学校づくり」を推進し、保護者・地域の人々が学校運営に参画し、学校と保護者・地域が協働することにより、学校をベースとした地域コミュニティを再構築し、本町の地域教育力の向上を図る。この本町の事業目的に添い、これまで取り組んできた以下の3つに、今年度新たに（4）を加え、ボランティアの協力を積極的に進める。

- （1）教科指導等における実習の指導助手
- （2）部活動の外部指導者
- （3）環境整備
- （4）地域とともに「命を守る、命をはぐくむ教育」の推進

## 2 特徴的な取組の概要

- （4）地域とともに「命を守る、命をはぐくむ教育」の推進

地元「平群町ボランティア連絡協議会」の方々と連携し、以下のプログラムに取り組んだ。

- ア．〈新規〉防災かまどベンチの設置 ※9月～10月初旬
- イ．〈継続〉防災ずきんの製作 ※12/4（木）～/6（土）放課後
- ウ．〈継続・発展〉防災・避難訓練及び学校避難所設置訓練 ※10/19（日）
- エ．〈継続〉思春期ふれあい体験学習 ※10/22（水）

それぞれに参加した子どもたちからは、地域の方々とのふれあいを通して「地域」を意識するようになったことや、プログラム内容から「命はかけがえないものであるとともに、自分たちが人の命を助けたり、人の役に立てたりできることを実感できた」ことへの感謝や喜びの感想が寄せられている。



〈防災かまどベンチ作り〉

## 〈生徒の感想文〉

- このプロジェクトに最初から参加して、町の方々と触れ合って、人と人との絆はとても大切なものだと感じた。
- 私たちが作ったものが、もしもの時に役立てるということが本当に嬉しかった。私自身、このプログラムに参加して防災意識が高まり、これからの災害について考えるきっかけとなった。参加して良かったと思った。